

第五十八回帝國議會
衆議院

汚物掃除法中改正法律案委員會會議錄(速記)第二回

付託議案
汚物掃除法中改正法律案(政府提出)

會議

昭和五年五月二日(金曜日)午前十時五十八分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 中馬 興丸君

理事 大里廣次郎君

理事 本田 義成君

高橋 秀臣君 田中祐四郎君

枡谷 寅吉君 永田 良吉君

岸田 正記君

出席政府委員左ノ如シ

内務省衛生局長 赤木 朝治君

委員長ノ許可ヲ得テ出席シタル者左ノ如シ

内務技師 氏原 佐藏君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

汚物掃除法中改正法律案(政府提出)

●中島委員長 只今カラ汚物掃除法中改正法律案ノ委員會ヲ開キマス、專門ノ方モ見エテ居リマスカラ、此際政府委員ノ説明ヲ願ヒタイと思ヒマス

●赤木政府委員 汚物掃除法中改正法律案ノシタイト存ジマス點ハ二箇所デアリマス、其一ツハ第四條ノ次ニ第四條ノ二ト云フ一箇條ヲ挿入シヨウト云フノデアリマス、一寸讀上ゲテ見マスレバ、

第四條ノ二「市ハ汚物處理ニ付命令ノ定ムル所ニ依リ手数料又ハ使用料ヲ義務者ヨリ徵收スルコトヲ得」ト云フ一箇條ヲ加ヘヨウトスルノデアリマス、此趣旨ハ現在市ニ於テ汚物處理分ヤルコトガ義務ニナツテ居ルノデアリマスガ所謂汚物ト申シマス中ニハ塵芥、汚泥、汚水及屎尿ト云フヤウナ、イロ／＼種類ニ分ケルコトガ出來ルノデアリマスガ、其中屎尿ニ付キマシテハ施行令ニ於テ當分ノ間例外トシテ市ノ義務ト致シマセヌデ、私人ニ於テ之ヲ處分スルト云フコトニナツテ居ルノデアリマス、ト云フノハ恐ラク此屎尿ニ付キマシテ元々相當ノ價格ガアリ、其處分ヲスル上ニ於キマシテ、私人ノ處分ニ委セテ置イテ私人ガ困ラナカッタト云フ點ニアルト思ヒマスガ、段々都市ガ發達致シテ參ルニ從ツテ、此屎尿ノ處分ニ付キマシテハ段々ト遺憾ナ點ガ起ツテ來タノデアリマス、ソレデ衛生ノ見地カラ致シマシテモ、此屎尿ノ處分ヲ完全ニ致シマスコトガ目下ノ急務デアルト存ズルノデアリマス、サレバト申シマシテ、法律ノ原則ニ基キマシテ、之ヲ市ニ於テ處分スルト云フコトニ致シマスレバ、市ハ相當ノ費用ヲ要スル譯デア

ルノデアリマス、然ルニ其財源ト致シマシテ、之ヲ全部税金デ賄フト云フコトハ中々困難ナコトデアリマスシ、現在屎尿ノ汲取等ニ付キマシテハ、各個入ハ相當ノ負擔ヲ致シマシテ、汲取ノ營業人ナリ或ハ農家カラ汲取ニ來ル者ニ對シテ、相當ノ金ヲ出シテ汲取ツテ賣ツテ居ルヤウナ狀況デアリマスカラシテ、將來市ニ於テ此汲取ヲヤルト云フコトニナリマスルナラバ、市ハ相當ノ手数料ヲ義務者カラ徵收スルト云フコトニシテ然ルベキデアラウ、斯様ニ考ヘマシテ、市ガ命令ノ定ムル所ニ依テ手数料ヲ義務者カラ徵收スルトガ出來ルト云フコトニ致シマス點ガ此一ツデアリマス、ソレカラ使用料ニ付キマシテハ現在塵芥ノ容器ハ各義務者ガ自ラ勝手ニ造ルコトニナツテ居ルノデアリマス、隨テ其形式ト云フモノガ區々ニナツテ居リマス爲ニ、塵芥ヲ蒐集スル上ニ於テ能率ニ影響スルコトガ多イノデアリマス、若シ之ヲ形式ヲ一定シ、蒐集ニ便宜ナヤウニ致シマシタナラバ、其能率ノ上ニ大イニ利益スル所ガアルノデアリマス、就キマシテハ若シ市ニ於テ是等ノ容器ヲ一定致シマシテ、隨テ之ヲ造ツテ各個人ニ使用セシムルト云フヤウナ手段ヲ執ル場合ニ於テハ、其容器ハ市ガ個人ニ貸付ケルヤウナ形ニナリマスノデ、其容器ノ使用料ヲ義務者カラ徵收シテ然ルベシト云フヤウナ考カラシテ、其使用料ヲ義務者カラ徵收スルコトヲ得ト云フコトニ致シタイト存ズルノデアリマス、以上ノ理由ニ依リマシテ四條ノ二ヲ追加致シタイ、ソレカラ今一箇條ハ第五條ヲ改正致シタイト存ズルノデアリマス、第五條ハ現行法ニ於キマシテハ汚物掃除ノ施行及實況ヲ監視セシムル爲必要ナル吏員ヲ地方長官ノ命令デ市ニ置カシムルコトヲ得ルト云フコトニナツテ居リマスノデ、地方長官ガ定メテ、サウシテ市ガ地方長官ノ定ムル所ニ依テ吏員ヲ置クコトニナツテ居ルノデアリマス、併ナガラ此汚物掃除ニ關スル吏員ハ全市ノ吏員デアリマシテ、市ノ費用デ市ニ重キマス吏員デアリマスカラ、其吏員ノ設置ニ付キマシテハ之ヲ市ニ委スコトガ然ルベシト考ヘマスノデ、市ニ必要ナル吏員ヲ市ノ自ラノ規定ニ依テ置クト云フコトニ改メタイト云フノガ其ノ趣旨デアリマス、ソレデ第五條ヲ改正致シマシテ「市ハ汚物掃除ノ施行及實況ヲ監視セシムル爲必要ナル吏

員ヲ置クヘシトス様ニ法律デ直接市ガ自分ノ必要ニ應ジテ適當ナル吏員ヲ置クト云フコトニ改正致シタイ、此二箇條デゴザイマス、法律改正ノ點ハ以上二箇條ダケデアアルノデアリマシテ、之ニ伴ヒマシテ法律ノ改正ガ出來マシタナラバ施行令ニ於テ色々改正ヲ致シタイト存ジテ居ルノデアリマスガ、以上改正ノ要點ト其理由トヲ大體申上ゲタ次第デアリマス

●本田委員 私ハ此汚物掃除法ノ改正案ニ付テ一言御質問ヲ申上ゲタイト思ヒマス、只今政府委員ノ御説明ニ依リマスレバ、第四條ノ第二項ヲ加ヘタイト云フコトデアリマス、ソレカラ第五條ヲ改メタイト云フコトニ拜承致シマシタガ、此第五條ヲ御改メニナルト云フ事柄ハ、洵ニ適切ナコト、拜承スルノデアリマス、ソレデ第四條ノ第二項ニ付テ一言御伺シタイト思フノデアリマス、汚物處分ニ付テ義務者ヨリ手数料又ハ使用料ヲ徵收スルト云フコトデアリマスルガ、都市ノ衛生ト云フモノハ、人類ノ向上發展ノ上ニ最も必要ナルモノデアルト信ズルノデアリマス、汚物ナド、云フモノヲ處理致シマスルニハ、義務者ヨリ金錢ヲ徵收スルト云フ事柄ハ、一ツノ論議デアアリマスケレドモ、世ノ中ノ人心ト云フモノハ金ヲ取ラヌデ、市ガ義務的ニ爲シテ呉レ

ルカラ、十分ニ其ノ手續ヲシテ呉レト云フテモ、中々此自治體ニ於テハ容易ニ其ノ實ヲ完ウスルコトハ出來ナイノデアリマス、然ルニ金ヲ取ルカラト云フコトニナリマシタナラバ、私ハ寧ろ事ハ困難ニナツテ來ヤシナイカト思フノデアリマス、私共ハ東京府市ニ關係ヲ持ツテ居リマサルガ、一年ニ二回ノ掃除デモ之ヲ若シ掃除手数料課ケルト云フコトデアッタナラバ、成ベク芥ノ出ナイヤウニスルト云フコトガ、私ハ多クナツテ來ヤシナイカト思フノデアリマス、自ラ自分ガ金ヲ掛ケテ、サウシテ十分衛生ヲ良クシヤウト云フ心掛ノ人ハ是ハ澤山アリマスケレドモ、東京ノ如キ二百五十萬モ包藏スル大都市ノ大部分ノ市民ノ中ニハ、金ヲ出シテヤツテ呉レルカラト云ツテモ、中々ニヤラナイ、然ルニ今度ヤルノハ金ガ掛カルト云フコトニナツタナラバ如何デゴザイマセウカ、幾分力ハ是ハ施行スルニ困難ニナリハシナイカト思ヒマスガ、理事者ノ御意見ヲ伺ッタ上デ更ニ御質問申上ゲタイト思フノデアリマス

●赤木政府委員 本田サンノ御質問ニ御答申上ゲマスガ、四條ノ二ヲ加ヘマシテ、手数料ヲ徵收シ得ルト云フコトニ致シタイト存ジマスノハ、總テノ汚物處理ニ付テデハナイノデアリマシテ、命令ノ定ムル所ニ依リマシテト云フコトニ致シテ居リマシテ、命令ニ如何ナルコトヲ定メルカト申シマス、所謂手数料ヲ徵收致シマスノハ、尿尿ノ汲取及運搬ニ付テ徵收ヲセシムルコトニ致シタイト存ズルノデアリマス、現在尿尿ノ汲取運搬ニ付キマシテハ各個人ハ相當ノ負擔ヲ致シテ居ルノデアリマス、現ニ昨年ノ四月東京市ノ調査スル所ニ依リマスレバ、市内ニ於テ現在汲取運搬ノ爲ニ各個人ガ營業者其ノ他ニ支拂ツテ居リマス金額二百餘萬圓ニ達シテ居ルノデアリマス、ソレ等ノ金ハ現在各個人ガ負擔シテ居ルノデアリマスガ、其汲取運搬ヲ市ノ義務トシテ市ガ之ヲ爲シタルト、斯ウ云フコトニ致シマスノデ、其汲取運搬ノ費用ヲ各個人ガ是迄營業者其他ニ拂ツテ居タモノヲ、市ニ對シテ拂フト云フコトニナルノデアリマスカラ、御質問ノヤウナ是ガ爲ニ汚物掃除ヲ困難ニスルト云フヤウナコトハナイト考ヘルノデ、寧ろ之ニ依ツテ初メテ汚物掃除ハ完全ニ行ハレルノデアルト信ズルノデアリマス、現在ノヤウナ汚物、殊ニ尿尿ノ處理方法ヲ採ツテ居リマシテハ、衛生上非常ナ危険ガゴザイマスノデ、完全ニ尿尿ノ處分ガ出來テ居ナイ憾ガアルノデアリマス、デ市ニ於テ其ノ市ノ衛生ノ爲ニ市自ラ相當ニ巡視シテ衛生上危害ノナイヤウニシテ見タイト云フ點ガ此

趣旨デアアルノデアリマスカラ、御説ノヤウナ御心配ハナカラウト存ズルノデアリマス

●本田委員 一寸伺ヒマスガ、命令ノ定ムル所ト云フ此ノ命令ノ定ムル事項ニハ汚物掃除

●赤木政府委員 是ハ參考書ニアリマスガ、參考書ヲ御覽ヲ願ヒマス、參考書ノ施行規則、是ハマダ現在改正ニナツテ居ルノデアリマセス、法律ガ改正ニナリマシタナラバ、改正シヨウト云フ案デス、其ノ改正ノ參考ニ御目ニ掛ケタノデアリマスガ、斯ウ云フ改正案ニ基キマシテ……

●本田委員 下掃除ト云フコトヲ考ヘマス、又意見ガ違フノデアリマスガ、茲ニ高橋君モ委員トシテ居ラレルガ、私モ東京市ノ參事會員トシテ、常ニ東京市ノ汚物汲取ト云フコトニ付キマシテハ、非常ナ苦心ヲシテ居ルノデアリマス、今ヨリ十年前位マデハ東京市ノ家屋所有者地主ト云フモノハ、汚物汲取ノ爲ニ莫大ノ金ヲ貰ツテ居ル、ソレガ突然近頃ニナリマシテ汲取ガ出來ナイト云フコトニナツタ、實ニ私共東京市民トシマシテ如何ニ金ヲ出シテモ汲取ガ出來ナイ、ソレガ爲ニ荷ニ對シテ一圓以上ノ金ヲ取ラレテモマダ汲取ツテ呉レナイ、場合ニ依ツテハ二圓三圓モ取ラレタコトガアルノデアリマス、是デハ大變

ダト云フノデ、所ニ依リマシテハ殆ド不潔極マル實ニ重大ナル衛生問題ガ起ツテ來ルト云フヤウナコトガアツテ、ソコデ只今ハ東京市ガ汲取人ヲ雇ヒマシテ、サウシテ切符制度ニ致シマシテ、各區役所デ申出タ者ニ切符ヲヤル、サウシテ一部緩和ヲ圖リマシタ結果、今日デハ稍東京市ノ住民ハ汲取ニ對シテハ差支ナクナツテ居ルヤウデアリマス、此機會ニ私共ハ充分ニ此事ニ付テ研究シナケレバナラス、此汚物ヲ國家ガ有利ニ使用スル方法ハナイカト云フ考ヲ持ツテ居リマス、此汲取ニ莫大ナ金ヲ掛ケテ之ヲ棄テルト云フコトハ——今ヨリ十年前ニハ是ガ莫大ナ金ニナツタ、ソレガ幾年モ經タナイ中ニ、今度ハ金ニナツタモノガ棄テルニ非常ナ費用ヲ掛ケナケレバ棄テルトコトガ出來ナイト云フ狀態デアアル、内務省ハ此點ニ付テ充分何カ御考慮ハナイカ、此汚物ヲ棄テルニ金ヲ掛ケナケレバナラスト云フヤウナコトデナク、此廢物ヲ利用シテ相當國益ヲ圖ル方法ガアツテ然ルベシト思ヒマスガ、サウ云フヤウナ點ニ付キ御考慮ガアルカドウカ伺ヒマス

●赤木政府委員 只今本田サンカラ御話ノ如ク、尿尿ノ汲取ニ付テハ、隨分住民ガ迷惑ヲスルト云フ狀況ニナツテ居ルノハ、御説ノ通りデアリマス、從來尿尿ハ相當ノ價格ガアリマシテ、先刻モ御話ガアリマシタガ、少ナクトモオ正月ノ餅位ハ此價格デ以テ出テ居ッタト云フヤウナ狀況デアリマシタガ、段々ト都市ノ發展ニ伴ヒマシテ尿尿ノ價格ガ下落シテ參ッテ、今日デハ相當ノ手數料ヲ出サナケレバ持ッテ行ッテ呉レナイト云フ狀況デアリマスノデ、是ハ單ニ東京バカリデナク、全國各市同様ナ狀況デアアルノデアリマス、隨テ今日ノヤウナ狀況デハ尿尿ノ處分ガ完全ニ行ハレナイデ、衛生上甚ダ面白クナイト云フコトガ、實ハ此改正案ノ趣旨デアアルノデアリマス、ソコデ其ノ汲取ヲ今日ノヤウナ狀況デヤルト云フコトハ、衛生上面面白クナイカラ、之ヲ市ニ於テ——市ノ義務トシテ、市ガ之ヲ處分スルト云フコトニ致シタナラバ、其點モ完全ニ行ハレルトコトニナルデアラウ、又市ガ之ヲ市ノ仕事トシテヤルヤウニ致シマスレバ、相當ノ量ノ物デアリマスカラ、何等カノ經濟的方法モ考案ガ出來ルデハナイカト考ヘルノデアリマシガ、只今ノ所此尿尿ヲ如何ニ經濟的ニ處理スルカト云フコトノ具體案ヲ持ッテ居ル次第デハアリマセヌカ、是ハ此後大ニ研究シナケレバナラスコト、考ヘルノデアリマス、市ニ於テモ之ヲ處分スルコトニナリマスレバ、其等ノ經濟的利用方法ヲ考ヘラレルトコト、考ヘテ居ル次第デアリマス

●永田委員 私ハ此手數料及使用料ノ徵收方法デアリマス、其ノ又金額等ハ如何ナル方法ヲ以テ定メル御積リデアリマスカ、其ノ點ニ付テ御尋致シタイ

●赤木政府委員 是ハ市制ノ規定ニ依リマシテ手數料、使用料ノ條例ヲ定メラレタモノデアリマス、隨テ市會ノ議決ヲ經テ適當ニ定メラレルト思ッテ居リマス

●永田委員 其ノ案ハマダ見テ居リマセヌガ、當局ノ方デハマダ調べテイラッシヤイマセヌカ

●赤木政府委員 是ハ市ガ定メマス條例デアリマスカラ、市自身ガ適當ニ決メル譯デアリマス

●本田委員 只今ノ御説明ニ依リマス、之ヲ市費ニ依ッテ負擔スル場合ニハ、莫大ナ經費ガ掛ルダラウト思ヒマスガ、是等ノ處分カラ生ズル所ノ收入ヲ市ガ所得スルト云フコトニナリマスガ、此處分方法ハ或ル化學ヲ應用シテ之ヲ善用スルト云フト、可ナリノ金額ニナルコトモ私共ハ調査シタコトガアルノデアリマス、若シ市民カラ費用ヲ徵收シテヤツテ出タ其ノ品物デ、市ガ所得シテ居ルト云フコトデゴサイマシテハ如何デゴザイマセウカ、是ハ法ノ精神トシテ市民ニ對シテ忠實ナモノデアルカト云フコトヲ研究シテ居ラレルトデセウカ

●赤木政府委員 是ハ尿尿ノ適當ナ處分ニ依リマシテソレカラ相當ナ收益ガ得ラレルトハ、非常ニ望マシイコトデアリマス、隨テ其收益ニ依ッテ多クノ手數料ヲ取ラナクテモ宜イト云フコトニナリマスレバ、至極結構ナコト、存ズルノデアリマス、若シ左様ナ時機ニナリマスレバ、手數料ノ額ヲ幾ラニ減ジテモ結構ナンデアリマス、但シ今日ノ狀況ニ於キマシテハ、マダ尿尿ノ處分ニ依リマシテソレカラ得ラレル額ニ依ッテ經費ヲ賄ヒ得ルト云フコトハ當分望ミハナカラウト存ジマス

●大里委員 私ハ此問題ヲ解決スル上ニ於テ大體ノコトニ付テ質問ヲシテ見タイト思ヒマス、汚物掃除ノ主ナルモノハ尿尿ト塵埃ノ處分デアルト云フコトハ申ス迄モナイコトデアリマスガ、只今ハ市ダケニ之ガ行ハレテ居ルノデアリマス、我國ノ衛生改善ノ上カラ考ヘマスレバ、矢張町村ニモ此問題ヲ解決スル必要ガアラウト思フ、當局ハ將來町村ニ於テノ汚物掃除ト云フコトニ付テハドウ云フ對策ヲ持ッテ居ラレルカ、更ニ我國ノ人口ガ段々増加スルニ從ヒマシテ、尿尿ノ處分或ハ塵埃ノ處分ヲ誤リマスと云フコトハ、一層國民衛生ノ上ニハ改善ガ出來ルコトニナル、隨テ此尿尿塵埃ノ處分ト云フコトハ根本的ニ研究スル必要ガアラウト思

フ、只今本田サンノ質問ニ依リマシテモ、都市ニ於ケル尿尿ノ位置ニ於キマシテ、化學的ニ之ガ處分サレテ居ルト云フコトハ、洵ニ少數ニ止マツテ居ル、吾々ハ一面衛生上カラ其處分ノ必要ヲ考ヘルト同時ニ、又尿尿ヲ有利ニ處置スルト云フコトモ考ヘナクテハナラナイコトデアアル、此點ニ付テハ當局トシテ根本的ニ研究サレテ居リ、又相當ナ研究ガ出來得ルカドウカト云フコトヲ御尋ネ致シテ置キタイと思ヒマス

●赤木政府委員 衛生上ノ見地カラ致シマシテ、汚物掃除ノ事ヲ市バカリデナク町村ニ於テモ大ニ必要ガアルデヤナイカ、斯様ナ御質問ガ第一點デアッタと思ヒマス、其點ハ御説ノ通りデアリマシテ、法律モ其點ヲ豫期致シマシテ、本法ノ附則第十一條ニ、本法ノ全部又ハ一部ヲ地方長官ガ町村ニ準用スルコトヲ認メテ居ルノデアリマス、此規定ニ依リマシテ現在準用シテ居ル町村モ相當多數ニ達シテ居リマシテ、只今ノ所全國ニ四百七十一箇町村アリマス、尙ホ必要ナル所ニ對シマシテハ順次必要ナル規定ヲ準用シテ行フト云フコトガ適當ナコト、考ヘテ居ル次第デアリマス、ソレカラ此尿尿ノ利用方法ニ付テ研究ヲシテ居ルカドウカト云フ御質問ガ今一點アッタト存ジマス、是非非常ニ困難ナ問題デゴザイマシテ、先刻本

田委員カラモ御質問ガアッタノデアリマスガ、只今ノ所尿尿ノ利用ニ付テドウ云フ方法ヲ探ツタラ最モ經濟的ニ有利デアアルカト云フコトハ、具體的ノ案ヲ有ツテ居ル次第デハナイノデアリマスガ、是等ハ今後市ガ之ヲ纏メテ處分スルスト云フコトニナリマスレバ、大量ナモノデアリマスカラ相當有利ナ方法ガ攻究サレ得ルデアラウト考ヘテ居ルノデアリマス、只今ノ所甚ダ殘念ナコトデアリマスガ、是等ニ對スル研究機關ヲ有ツテ居リマセヌノデ是ナラバ最モ有利ナ良イ方法デアルト云フコトハ、内務省トシテ案ヲ有ツテ居ル次第デハナイノデアリマス

●大里委員 今一點御尋致シタイ、汚物ノ掃除ヲ完全ニヤリマスコトニハ、勿論斯様ナ改正モ必要デアリマスケレドモ、地方ノ衛生組合員トノ提携ト云フコトハ最モ必要デアアル、就中地方ニ於キマシテハ衛生組合員ト云フモノガアリマシテ、常ニ春秋ノ二期或ハ夏期ニ大掃除ヲヤラシテ居ル、此大掃除ノ監督ハ、無論町村ノ衛生事務ニ携ツテ居ル人ガ直接監督ヲ致シテ居ルノデアリマシテ、間接ニハ其部分々々ノ衛生組合員ガ援助ヲ致シテ居ルト云フコトハ大ナル力デアリマス、此見地カラ私共ハ衛生組合法ノ制定ト云フコトハ最モ必要ナル條件ト考ヘテ居ルノデアリマ

ス、今モ此法律ノ單行的ニ實施サレテ居ナイト云フコトハ甚ダ遺憾デアリマス、私共ハ斯様ナ考カラシテ、政府當局ニ於カレマシテ最モ近キ將來ニ、衛生組合法ヲ法律トシテ提案セラレル御意思ガ定メテアラウト思フノデアリマス、其邊ノコトニ付テ政府ノ御考ヲ伺ヒタイ

●赤木政府委員 清潔ノ方面其他一般ノ衛生ノ爲ニ衛生組合ノ活動ガ非常ニ有益デアルト云フコトハ、全ク御説ノ通りデアリマシテ、今日ト雖モ衛生組合ハ相當ニ活動致シテ居ッテ、之ガ各地ノ衛生ノ向上ニ貢獻ヲシテ居ルコトヲ認メテ居ルノデアリマス、付キマシテハ組合ノ法律ヲ作ッテ——所謂組合法ヲ作ッテ組合ノ發達ヲ圖ルコトガ必要デハナイカト云フコトハ年來ノ懸案デアアルノデアリマシテ、當局ニ於テモ目下考究致シテ居ルノデアリマス、唯、此衛生組合ト云フ一ツノ公共團體ヲ認メルト云フコトニナリマスルト、現在ノ地方制度ノ上カラ見マシテ或ハ理論的ニ或ハ實際的ニ其關係スル所ガ非常ニ廣イノデアリマス、ソレ等ノ法律問題及實際問題ニ付テ各種ノ關係スル所ガアリマスノデ、關係方面ト目下考究ヲ進メテ居ル次第デアリマス、若シ成案ガ得ラレマシタナラバ、成ベク早く提案ヲシタイト考ヘテ居ル次第デアリマス

●田中委員 政府委員ニ御尋シタイノデアリマスガ、此第四條ノ二ノ制定ハ專ラ尿尿處分ニ付テノ改正デアアルヤウデアリマスガ、此尿尿處分ヲ市ガ直接ニ市ノ義務トシテ實行スルト云フコトハ是ハ漸進的ニサウ云フヤウニヤラシメタイト云フヤウナ希望ニ出テ居ル譯デアリマスガ、現在市ガ此尿尿處分ヲシテ居ル狀態カラ見マスルト、少クシテ今日ノ十倍以上ノ設備ヲ直ニ市ガシナケレバナラヌコトニナル譯デアリマ

スガ、サウスレバ其ノ設備ノ費用ガ少カラヌ大キナ問題ニナツテ來ルヤウニ考ヘルノデアリマス、一體ソレハ從前ノ如ク矢張市ガ市ノ委任ト云フカ、市ノ委託ニ依ツテ矢張農家ノ組合トカ何トカ云フヤウナモノニモ汲取ラセルトカ、營業者ニモ汲取ラセルト云フコトハ市ノ事情ニ依ツテ差支ナイ、唯、大體ノ責任ヲ市ガ負ツテ此法ノ目的サヘ實行ガ出來レバ宜イト云フヤウナ考カラ出テ居ルノデアリマセウカ、假ニ市ガ全部ノモノヲ處理スルト云フコトニナリマスルナラバ、大凡ドレ位ナ施設ヲ要スルモノデアラウカ、例ヘバ人口當リニ付テハドレ位ノ費用ガ掛ルモノデアルトカ云フヤウナコトニ付テ御考ニナツタコトガアルノデアリマス、ソレヲ御伺シタイノデアリマス

●赤木政府委員 本法ヲ改正致シマシ

テ糞尿ノ處分ヲ市ノ義務ニスルト云フコトハ之ヲ市ノ義務トシテ市ガ直接市ノ機關ヲ以テヤラナケレバナラナイガ、斯様ナ御質問ガ一點デアッタと思ヒマス、是ハ糞尿ノ處分ヲ市ノ義務ニ致シタカラト申シマシテ、其處分方法ハドウ云フ處分方法ヲ採ルカト云フコトハ別ニ法律上強制サレル譯デハナイノデアリマス、隨テ市ハ市ノ責任ニ於テ之ヲ農家ニ賣ルナリ、或ハ下請負ヲサセルナリ、ソレハ宜シイノデアリマス、唯法ノ希望シテ居ル所ハ其處置方法ガ衛生上適當ナル方法ヲ行ハレルコトヲ希望シテ居ルノデアリマス、隨テ衛生上適當ナル方法ト致シマシテ、將來ノ財政ノ許ス範圍ニ於テ成べく合理的ナ方法ヲ執ッテ處分サレルヤウニナルト云フコトハ望マシイコトデアリマスガ、ソレヲ今直ニ實行セヨト云フコトハ是ハ困難ト考ヘテ居ルノデアリマス、漸次左様ナ機運ニナッテ來ルダラウト思ヒマス

●高橋委員 一寸政府委員ニ御尋致シマスガ、内務省ニ於テ本案ヲ御提出ニナリマス迄ノ間ニ於テ、此問題ニ付テ各都市トガ各團體トカ云フ所ノ何カ意見ヲ徵スルトカ或ハ交渉ト云フヤウナコトハアリマセスカ、アリマスレバ一寸其ノ經過ヲ御示シテ願ヒマス

●赤木政府委員 本案ノ改正ハ是ハ長

イ間ノ研究問題デアリマシテ所謂都市衛生ノ改善ト云フ一ツノ題目ヲ以テマシテ嘗テ大日本醫師會ニ諮問ニナリマシテ、大日本醫師會カラモ其ノ答申案ガ出テ居ルノデアリマス、其ノ大日本醫師會カラ出マシタ答申案ト本改正案トハ大體ニ於テ同一ニナッテ居ルノデアリマス、ソレカラ尙之ヲ立案ニ至リマス迄ニハ各府縣ニ對シテ、又各都市ニ對シテ其ノ意見ヲ徵シタノデアリマス、ソレデ都市及ビ府縣カラソレノ意見ガ提出サレマシテ、其ノ意見ノ中採用シ得ルモノヲ採用シタ譯デアリマス、此費用ヲ徵收シ得ル制度ニシテ貰ヒタイト云フノガ各府縣殆ド一致シタ意見デアリマシテ、尤モ其ノ都市ノ意見ト致シマシテ唯糞尿ノ汲取運搬ノミニ限ラバ、一般ニ汚物處分ニ付テモット廣ク手數料ヲ取り得ルコトニシテ吳レト云フ意見ノモノガ多クカッタノデアリマス、但シ是ハ現在市民ノ直接ノ負擔ニナッテ居リマセヌノデ、是ハ市稅デ以テ處理サレテ居ッテ、唯糞尿ガ現在市民ノ直接ノ負擔ニナッテ居ルノデアリマシタガ、其ノ市稅デ從來處理サレテ居ッタモノヲ更ニ之ヲ直接市民ノ負擔ニ持ッテ行クト云フコトハ穩當デナイト考ヘラレマスノデ、之ヲ糞尿處分ダケニ限ルト云フコトニ提案シタ次第デアリマス、ソレ等ノ點ハ各都市府縣等ノ大部

分ノ意見ヲ採用致シタノデアリマス、ソレカラ尙ホ此問題ハ慎重審議ヲ要スル問題デアリマスカラ、保健衛生調査會ニモ其ノ意見ヲ問ヒマシテ、其ノ答申ニ基イテ案ヲ採用シテ、サウシテ本案ヲ提案致シマス前ニ、御承知ノ衛生ニ關シマシテハ中央衛生會ノ意見ヲ聽クコトニナッテ居リマスカラ、中央衛生會ニ諮問致シマシテ、其ノ答申ニ基イテ本案ヲ提出シタ次第デアリマス

●本田委員 一寸政府委員ニ御尋致シマスガ、汚物掃除ノ施行規則ノ中ノ第八條ノ二、是ハ後デ施行規則改正ノ時ニ出ルノデアリマスカ、後デ審議サレルノデアリマスカ

●赤木政府委員 此施行規則ハ内務省令デ出テ居リマス、内務大臣關係デ出來ル命令デアルノデアリマスガ、本法ノ改正ガ出來マシタナラバソレニ伴ッテ後デ之ヲ改正スル豫定デ居ルノデアリマス

●本田委員 一寸參考ニ伺ッテ置カナケレバナラヌコトハ、此第八條ノ二、「汚物掃除法第四條ノ二ニ依リ徵收シ得ベキ手數料及使用料左ノ如シ、糞尿ノ汲取、運搬ニ關スル手數料」是ハ只今伺ッタノデアリマスガ、此處ニ塵芥容器ニ關スル使用料ト云フノガアリマス、塵芥容器ニ關スル使用料ヲ徵收スルト云フコトハ、私共ハ之ニ直ニ賛成ガ出來ナイ、是ハ先程私ガ申シマシタノモ是レナノデアリマス、糞尿ノ汲取運搬ニ關スルコトデアリマスガ、是ハ意見ガ稍、一致スルガ、其他ノ問題ニ關シマスト研究ヲ要スル、又市民ノ多數ニ直接關係スルコトデアリマスノデ、是ハ大ニ研究ノ必要ガアルト考ヘマス、此點ニ付テハ直ニ賛成ガ出來ナイノデアリマス

●赤木政府委員 是ハ先刻一寸御説明申上ゲタノデアリマスガ、簡單デアリマシタ爲ニ御諒解ガ出來ナカッタト存ズルノデアリマス、塵芥容器ニ關スル使用料ト申シマス、現在塵芥容器ハ各個人ガ勝手ニ造ッテ居ルノデアリマス、隨テ各個人ノ造ッテ居リマス塵芥容器ニ關シテ使用料ヲ徵收スルト云フノデアリマセヌ、是ハ各個人ノ造ッテ居リマス形式ノ様々ナ塵芥容器ハ塵芥ノ處理ノ上ニ於テ非常ニ不利益デアリマスカラ、將來若シ市ガ自分デ以テ一定ノ塵芥容器ヲ造ッテ、之ヲ個人ニ貸付ケルト云フ場合ガアッタナラバ、ソレノ使用料ヲ取ッテ宜イト云フ趣旨デアリマシテ、市ガサウ云フヤウナ一定ノ塵芥容器ヲ設ケナイナラバ、使用料ヲ徵收スルト云フコトハ起ラナイノデアリマス

●本田委員 只今御説明ヲ伺ヒマシタガ、御希望ノヤウ拜聽スルノデアリマ

ス、御説ハ御尤デス、御尤デスケレドモ、市ガ一定ノ容器ヲ造ツテ使用料ヲ取ツテ貸ストカ、或ハ拵ヘテ渡スト云フコトニナリマストハ大問題ニナルノデアリマスカラハ法律的二直ニ決メテ行クト云フコトハ餘程困難デハナイカト思ヒマス

●赤木政府委員 是ハ市ニ依リマシテ左様ニ致シタイト云フ市ガアリマスノデ、塵芥容器ヲ市デ一定ヲシテ、サウシテ處分致シタイ、斯ウ云フコトガアリマスノデ、左様ナ市ニ於テハ取ツテモ宜シイト云フノデアリマス、併シ此塵芥容器ヲ造リマス爲ニハ相當ノ經費ガ要リマスカラ、市ガ直ニ之ヲ實行シ得ルトハ考ヘマセヌ、隨テ左様ナ市ニ於テハ此點ハ實行シナイデアラウト思ヒマス、實行シ得ル處ニ於テ實際便利デアリ、經濟的デアラナラバ、之ヲヤラシテモ宜イ、斯ウ云フ趣旨デアリマスカラ、左様御承知ヲ願ヒタイト思ヒマス

●本田委員 少シ漠トシテ居リマスナ、此處ニ現ハレテ居ル第八條ノ内容ヲ見マス、第八條ノ一ノ方ハ必ズ實行爲サシメナケレバナラヌノデアリマス、又爲サシムルト云フコトニ努力シナケレバナラヌ、併シ第二ハドウデモ宜イト云フコトデ、之ヲ置イテ置クト云フコトハ少シ疑ヲ生ジャシマセヌカ

●赤木政府委員 此參考書ノ施行規則

ヲ御覽ヲ願ヒタイト思ヒマスガ、施行規則ノ第三條ノ改正案デアリマスガ、其ノ第三條ノ現行法ハ、「掃除義務者ハ覆蓋アル容器ヲ備ヘ、掃除シタル塵芥ヲ其ノ容器ニ蒐集スヘシ」是マデガ現行法デアリマス、其ノ次ノ「但シ其ノ容器ハ市ニ於テ之ヲ設備スルコトヲ得」ト云フノガ、是ガ今度改正ヲ致シタイト云フ所ナノデアリマス、此但シ書ニ基キマシテ市ガ設備ヲ致シマシタナラバ、使用料ヲ取ツテモ宜イ、斯ウ云フ趣旨デアアルノデアリマスカラ、元々是ハ總テノ市ニ之ヲ實行セシメヨウト云フコトハ考ヘテ居ラナイノデアリマス

○中馬委員長 私カラ質問ヲ致シタイコトガアリマス、只今本田君カラ御質問ガアリマシタガ、此糞尿ノ問題ガ段段厄介物ニナリツ、アルコトハ全國都市ノ現狀デアリマス、是ハ或ハ硫酸「ア」ンモニア「ラ」拵ヘルトカ、或ハモット運搬ヲ、便利ニスル專賣特許トカ云フヤウナモノヲ取ツタ人達ニ會ツテ話ヲ色々聽キマシタガ、斯ウ云フコトニ付テ御調査ニナッタ方ガアルト思フノデスガ此處ニ幸ニ氏原博士モ見エテ居リマスシ、其ノ他「オーソリテイ」ノ方ガ御出席ニナツテ居リマスガ、皆様ノ御許シヲ得テ、政府委員ノ代リニ其ノ御經驗ノ一部ヲ發表シテ戴ク譯ニ行キマセヌデセウカ

●赤木政府委員 ソレデハ御許ヲ得マシテ氏原技師カラ御話ヲ致シマス

●氏原内務技師 ソレデハ御許ヲ得マシテ、極ク大體糞尿處分ト塵芥處分ノコトニ付キマシテ申上ゲテ見タイト思ヒマス、糞尿處分ガ現在各國ニ行ハレテ居ル方法ハドウ云フモノデアアルカト申シマスルト、第一ニハ便池式、ソレカラ第二ハ樽又ハ桶ヲ用ヒマシテ之ヲ處理スル、第三ハ水洗便所式デアリマス、此三ツデアアルノデアリマス、第一ノ便池式ト申シマスルノハ、現在日本ニ行ハレテ居ルヤウニ糞尿溜ヲ拵ヘマシテ、一定ノ間溜置イテ、其ノ後ニ之ヲ處理スル方法デアリマス、此便池式ニ溜置イテ汲出スノト、深イ井戸ヲ掘リマシテ丁度日本ノ井戸ニ相當スルモノヲ掘リマシテ、ソレニ一時溜テカラ愈々地下ニ吸收シナイ事ニナレバ、新シク之ヲ移動シテ掘ツテ行ク、是ハ歐羅巴ヤ亞米利加ノ植民地ナシカニ於テ行ハレテ居ル、極メテ原始的ノ便所ノ方法デアリマス、ソレカラ樽ヤ桶ト云フ物ヲ以テ行ツテ居リマスノハ、矢張歐羅巴ノ農村ニ於キマシテハ多クハ樽式デ以テ居リマス、ソレハ西洋便所ノヤウナモノヲ置キマシテ、下ニ受ケル便壺ヲ西洋ノヤウナモノヲ置キマシテ、之ニ一杯ニナレバ、其樽ヲ運ンデ行ツテ一定ノ場所デ處分シマス、ソレカラ桶ノ式デ

アルナラバ、之ヲ受ケニ致シテ、一杯ニナレバ之ヲ他ニ處分スルノデアリマス、其ノ桶、又樽ノ場合ニ糞尿ヲ其儘液狀デ處分スルノト之ヲ乾燥シテ處分スル方法トアリマス、乾燥スル方法ハ普通歐羅巴ノ北ノ方ニハ泥炭ガ澤山アルデアリマス、此泥炭末ヲ排尿或ハ排便シマシタ度ニ拵ケテ、ソレニ吸取ラセテ乾燥シタ狀態ニシテ、之ヲ市外ニ運ンデ行ク、其ノ處分ハドウ云フヤウニスルカト申シマス、乾燥狀態ニ泥炭デ吸取シタモノヲ市外ノ處分所デ其儘燒キマスカ、或ハ之ヲ郡部ニズツ運ビマシテ、農村ノ畑ヤ、或ハ果樹ノ下ニ埋メマシテ之ヲ肥料ニシ、或ハ又之ヲ牧草ヲ刈取リマシタ後ノ牧場ノ上ニ撒キマシテ肥料ニスルノデアリマス、尙ホ第一ノ便池ニ溜メマシタモノ、此ノ糞尿ノ處分デアリマスガ、是ニ汲出シマスノハ、日本ヨリカモット大キイ便池ニシテ置キマシテ、年ニ三、四回モ汲メバ宜イヤウニナツテ居ル、殊ニ中以下ノ小都會地ニ於キマシテハ此式ガ今日多ク尙ホ行ハレテ居ルノデアリマスガ、其ノ場合ニドウシテ汲出スカト申シマスルト、溜ヲ大キクシテ置キマシテ、一方ニハ之ニ結付ケマシタ「バイブ」ヲ附ケテ置キマス、サウシテ液化シタ糞尿ガ下ニ溜リマスカラ、底カラ抜イテ自動吸引裝置ノ附キマシタ唧筒ノ附イタ汲取

場所デ處分シマス、ソレカラ桶ノ式デ

アルナラバ、之ヲ受ケニ致シテ、一杯ニナレバ之ヲ他ニ處分スルノデアリマス、其ノ桶、又樽ノ場合ニ糞尿ヲ其儘液狀デ處分スルノト之ヲ乾燥シテ處分スル方法トアリマス、乾燥スル方法ハ普通歐羅巴ノ北ノ方ニハ泥炭ガ澤山アルデアリマス、此泥炭末ヲ排尿或ハ排便シマシタ度ニ拵ケテ、ソレニ吸取ラセテ乾燥シタ狀態ニシテ、之ヲ市外ニ運ンデ行ク、其ノ處分ハドウ云フヤウニスルカト申シマス、乾燥狀態ニ泥炭デ吸取シタモノヲ市外ノ處分所デ其儘燒キマスカ、或ハ之ヲ郡部ニズツ運ビマシテ、農村ノ畑ヤ、或ハ果樹ノ下ニ埋メマシテ之ヲ肥料ニシ、或ハ又之ヲ牧草ヲ刈取リマシタ後ノ牧場ノ上ニ撒キマシテ肥料ニスルノデアリマス、尙ホ第一ノ便池ニ溜メマシタモノ、此ノ糞尿ノ處分デアリマスガ、是ニ汲出シマスノハ、日本ヨリカモット大キイ便池ニシテ置キマシテ、年ニ三、四回モ汲メバ宜イヤウニナツテ居ル、殊ニ中以下ノ小都會地ニ於キマシテハ此式ガ今日多ク尙ホ行ハレテ居ルノデアリマスガ、其ノ場合ニドウシテ汲出スカト申シマスルト、溜ヲ大キクシテ置キマシテ、一方ニハ之ニ結付ケマシタ「バイブ」ヲ附ケテ置キマス、サウシテ液化シタ糞尿ガ下ニ溜リマスカラ、底カラ抜イテ自動吸引裝置ノ附キマシタ唧筒ノ附イタ汲取

車デ之ハ「パイプ」ヲ結付ケマシテ汲シ
デ行クノデアリマス、斯ウ云フ式ガア
リマスガ、併シソレハ何レモ農村デア
ルトカ、或ハ中以下ノ大都市デア
トカ云フ所デ現在行ハレテ居ル式デ
アリマシテ、大キイ人口、最早五萬以
上ニモナリマスルト、斯ウ云フ小規
模ノ設備ハ行ハレ難イ、御承知ノヤウ
ニ下水道管ノ完成ニ依リマシテ之ニ直
結シタ水洗式ノ便所ガ行ハレテ居ル
デアリマス、所謂「ウオター、クロセッ
ト」ガ一般ノ中以上ノ都會地ニハ行ハ
レテ居ルデアリマス、之ガ大體ノ糞
尿ノ處分方法デアリマス、塵芥ニ付キ
マシテハ、是ハ現在行ハレテ居リマス
モノハ五ツバカリ方法ガアルヤウニ思
ハレマス、第一ハ其儘投棄スル式デア
リマシテ、是ハ投棄スルノ海上ニ投
棄テル、併シ此ノ海上ニ投棄テマスノ
ハ、其儘棄テルト何處デモ風浪ニ依リ
マシテ再ビ岸ニ打上ゲラレル、或ハ漁
撈ヤリマススト網ニ引掛ッテ來ル、船ガ
行ケバ船ノ「スクリユー」ニ引掛リマシ
テ航海ヲ妨ゲルノデ、此儘投棄テルト
云フ方法ハ今日ニ於テハ何處ノ國デモ
避ケルヤウニナッテ居リマス、ソレデ一
定ノ大キサ短カサニ之ヲ切リマシテ、
暫ク積置イテ之ヲ海上ニ投棄スル方法
モアリマスルガ、是ハ蠅ノ發生ガ非常
ニ多イノデ是モ餘リ用ヒラレナイ、最

モ原始的ノ方法ニナッテ居リマス、第二
ノ理立及ビ盛上ニ之ヲ利用スル方法デ
アリマス、郊外地ノ低イ土地ニ、又水氣
ノアル土地ニ運ビマシテ、之ヲ其儘埋
立ッテ腐ラシテシマウデアリマス、是
モ小サイ都會地デアレバ、稍々間ニ合
ツテハ行クデアリマスガ、夏ニ於テ
蠅ノ發生ガ非常ニ多イノデ、到底日本
ノ如キ溫帶ノ地方ニハ此方法ハ用ヒラ
レナイデアリマス、第三ニ農業ニ利
用スル方法ガアリマス、是ハ集メマシ
タモノヲ一定ノ間、積置キマシテ、腐ラシ
タ後ニ果樹ノ下ニ埋メルノト、又ハ之ヲ
其儘持ッテ行キマシテ、畑ノ土ノ固マル
ヤウナ所ノ下ニ之ヲ埋メルデアリマ
ス、此方法ハ東京ノ如キモ、近在ノ埼玉
或ハ千葉ノ方ニ運ビマシテ、芋畑ノ肥
料ニ利用致シテ居リマス、併シ傳染病
ガ發生ナド致シマスルト農村ノ方デ引
取ラナクナリマス、大正六、七年頃デア
リマシタカ、「コレラ」ノ發生ガアリマ
シタ爲ニ千葉、埼玉ノ方デ之ヲ引取ラ
ナクッテ、掃除ノ不完全ナ處理方法デア
ツタ東京市ガ、塵埃攻メニナッタ事ハマ
ダ御記憶ノ方モ御有リデアラウト思ヒ
マス、第四ニ撰別處理法デアリマス、ソ
レハ塵芥ノ中ニ臺所カラ出マス所ノ厨
芥、是ハ菜葉デアルトカ、御飯ノ残り
デアルトカ、魚ノ骨ダトカ、腐リ易イ物
デアリマシテ、又之ニ依テ動物ノ飼料

ナドニ供スル事ガ出來ル、ソレト一般
ノ雜芥、木片デアルトカ、木ノ枝デア
トカ、或ハ家カラ出ル芥デアルトカ、サ
ウ云フヤウナ物ト撰別ケマシテ、之ヲ
處理スル方法デアリマシテ、是ハ集メ
テ參ッテ撰別ケテ、有價物件ハ有價物件
デ分ケテ、利用ノ出來ル物ハ利用スル、
利用ノ出來ナイ物ハ之ヲ處分スルノデ
アリマス、此方法ハ各國ノ大キイ都市
デ利用サレテ居リマシテ、塵芥ノ量ガ
非常ナ大量ニナリマスガ、厨芥ト其他
ノ雜芥トニ分ケマス、臺所ノ芥ダケ
毎日一回ト云フヤウニ少量ナ物ダケ集
メサセレバ、後ノ腐敗ノ恐レノナイ物
ハ比較的長ク之ヲ集メナイデ置クコト
ガ出來ルデアリマス、容器ヲ別々ニ
致シマシテ之ヲ集メテ行フデアリマ
ス、第五ニ塵芥ノ燒却法デアリマス、塵
芥ノ燒却法ハ今日東京市ノ深川ノ塵芥
燒却場ニ於テモ行ハレテ居リマスシ、
或ハ横濱市ニ於テモ行ハレテ居リマ
ス、又名古屋、京都、大阪、神戸市等ニ於
テ各々行ハレテ居ル所ノ燒却法デア
ルノデス、是ハ全部ノ塵芥ヲ一度ニ燒却
スルト云フ事ガ衛生上カラ見マシテ
モ、一番合法的デアリマス、ソレデ此方
法ニ依テ最近各國ノ都市ニ於キマシテ
ハ、塵芥ノ處分ト云フモノハ此方法ニ
依テヤルベキモノデアルト云フコトニ
ナッテ居リマス、大體是ガ現在行ハレテ

居リマス糞尿及塵芥ノ處理方法デゴザ
イマス、若シ御質問デモアリマスレバ
細カイコトヲ御答致シタイト思ヒマス
●中馬委員長 政府委員ニモウツ御
問ヒシタイデスガ、日本ニ於ケル硫酸「ア
ンモニア」ノ製造、其他化學的ニ處理シ
テ有價物ニスル方法ニ付テノ御見聞ヲ
承リタイ

●氏原内務技師 此尿尿ヲ利用致シマ
シテ肥料價値ノアルモノハ肥料ニスル
コトハ、比較的ニ簡單デアッテ、硫酸「ア
ンモニア」ヲ製造スル方法ハ日本ニ於
テ一番初メニ於テヤリマシタノハ名古
屋市デアリマス、名古屋市ハ最初ニ尿
尿ノ市營處分ヲ行ッタ市デゴザイマス、
集メマシタモノヲ「タンク」ニ入
レテ、農村カラ買取りニ來レバソレヲ
賣ル、買取りニ來ナイ量ヲ硫酸製造ニ
利用シヤウトシタノデアリマス、是ハ
臭氣ガ非常ニ發散シマスルト、其製
造工程ニ於テ困難ガアルノトデ、名古
屋市デハ是ハ中止ニナリマシタ、今日
ハ行ッテ居リマセヌ、其ノ結果名古屋
ハ之ニ刺戟セラレマシテ尿尿ノ處分ヲ
行フト云フコトデ活性汚泥法、「アクチ
ビテッド・スラヂ」ト申シマスカ、下水管
ニ投込ミマシテ、活性汚泥ノ方法ニ依
リマシテ處分シテ居リマス、是ハ世界
デ有數ナ大キナモノガ二箇處出來マス
ノデ、最近ニ於テ完成スルダラウト思

ヒマス、大阪ニ於キマシテモ淡路島ニ此製造工場ヲ設ケマシテ、是モ兩三年前マデ實行シヨウトシタノデアリマスガ、其ノ時ノ計算デ硫酸ガ一噸ニ付テ二百二十圓ノ價格ガアルト云フ計算デヤッタノデアリマスガ、戰後ノ今日ニ於キマシテハ外國物ガ一噸ガ百二十圓、最近ニ於テハモット以下デ入ルヤウデアリマス、糞尿カラ硫酸「アンモニ」ヲ製造致シマス其運賃工費、其ノ他ノ經費ヲ見マスト非常ナ損失ガ行キマスノデ、是モ成立タナイデ、工場ハ出來マシタガ中止致シテ居リマス、現在ハサウ云フ狀態デアリマス

●中馬委員長 如何デセウ、御相談シマスガ、是ニテ質問ヲ打切ッテ宜シウゴザイマスカ——サウスルト後ハ調査會ニ御掛ケニナリマセウ、ソレデハ明日午前十時カラ開クコトニシテ散會致シマス

午後零時三分散會